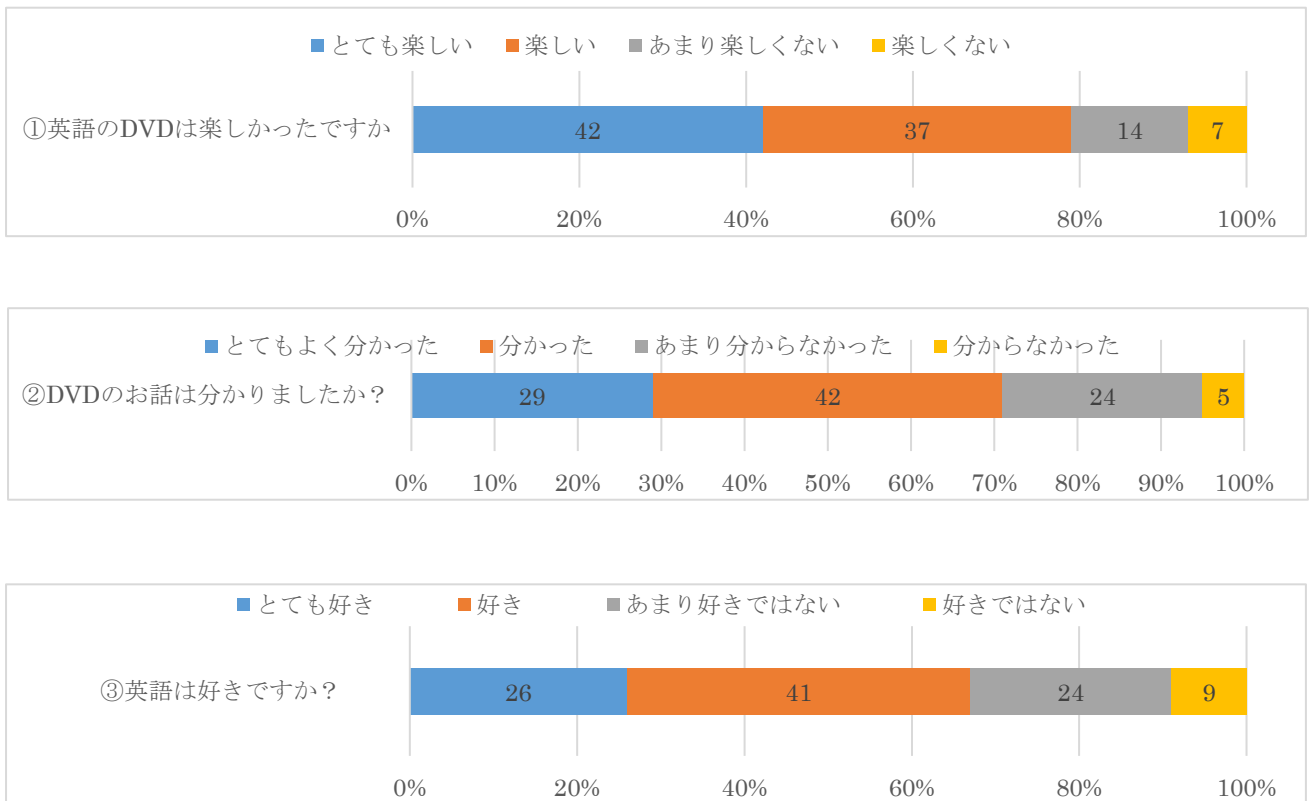


## 令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

### 1 自己評価結果

児童にアンケートを行ったところ、「英語活動のDVDの活動は楽しかったですか」という質問に対し、「とても楽しい」「楽しい」と回答した児童は、全体の79%でした。また、「DVDのお話は分かりましたか」という質問に、「とても分かった」「分かった」と回答した児童は、全体の71%でした。そして、「英語は好きですか」という質問に「とても好き」「好き」と回答した児童は67%でした。このことから、多くの児童が、DVDの視聴を楽しむことができていると分かりました。また、使用しているDVDは基本的に英語のみで作られています。その内容についても理解しつつ取り組んでいる児童が多いということが分かります。各学年のアンケート結果を比較してみると、どちらかという、低学年の方が、よりDVDを楽しんでいることも分かりました。

【資料1】児童のアンケート結果



## 2 学校関係者評価結果

学校関係者には、児童がDVDを視聴する様子を見ていただき、将来、国際社会で活躍することができるように、今後も英語活動に力を入れて取り組んでほしいという意見をいただきました。「今後も」という点からも、現在の学校での取り組みについて、それなりに高い評価をしていただけたことがうかがえました。

## 3 まとめ

資料1から、児童は日々のDVD視聴を、楽しんでいると捉えることができます。特に低学年については、英語に対する嫌悪感や苦手意識をもつことなく意欲的に活動に取り組むことができていると考えられます。また、学習内容については、おおむね理解することができるかと捉えることができます。

今後の課題としては、高学年になるにつれて、英語活動についての意欲が少しずつ低下しており、英語を好きではないと答える児童が多くなっている傾向が見られるため、高学年の外国語科において、もっと児童が楽しく積極的に学習をすることができるように授業改善をする必要があると考えています。